

10

S

9430-2

794

I-0656

原簿録用

第二編 官報

赤紙

昭和五年五月廿日

接

記録件名

機密第四八六號

昭和五年四月二十八日

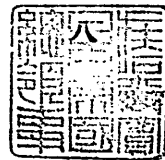
在 哈 爾 濱

總領事 八 木 元

外務大臣男爵 幣 原 喜 重 郎 殿

「メーデー」祭ニ對スル當地支那當局ノ取締方  
準備ニ關スル件

五月一日ノ「メーデー」ヲ目前ニ控ヘタル昨今當地ニ於テハ黨ノ學  
生事件ニ於テ氣勢ヲ擧ケタル支那人反帝大同盟及勞農秘密結社等カ



(分類 T 4.0.0.)

6129.525

五  
16  
83  
76

S 9430-2

795

主体トナリテ「メーデー」當日ニ於ケル全勞働者ノ總罷業ヲ勸誘セル  
過激ナル煽動「ゴラ」ヲ市内各所ニ配布スル外屢々指導者ノ秘密會合  
ヲ行ヒテ盛大ナル市内行列計画ヲナシツツアル模様アリ爲ニ支那警  
當局ニ於テハ數日前ヨリ惡想係刑罰ノ増員ヲ行ヒ極力煽動員ノ檢擧ニ  
没頭シツツアルモ彼等ノ被セル謠言ハ更ニ薄ラク氣配ナキノミナラス  
昨今ハ更ニ若シ支那側ノ莫斯科正式會議ニ對スル莫德惠代表一行ノ五  
月一日出發ニシテ又モ遅延セムカ東支ノ勞農系勞働ハ之ニ對スル抗議  
ノ意味ニ於テモ示威行列乃至總同盟罷業ヲ決行スヘシ等ノ風説傳ハル  
ニ至レル爲ニヤ四月二十六日張特別區行政長官ハ市内及鐵道兩警察當  
局ニ對シ日方ノ情報ニヨレハ「コムインテルン」ハ五月一、三、四、  
五、九月三十日ヲ勞働運動紀念日トシテ當市内ニ於テ河等カノ破壞行

B11

S 9430-2

796

I-0656

動ヲ起サムトスルノ兆候アルニ鑑ミ不穩分子ノ策動ヲ嚴重取締ルト共  
ニ「メーデー」ノ祝賀乃至行列ニ參加セルモノハ全部之ヲ檢舉シ嚴罰  
ニ處スヘキ旨ノ命令ヲ發シタル趣ナリ

右報告ス

本信寫送附先

在露大使 在支公使館

在上海、奉天、吉林各總領事

在南京、長春、滿洲里、齊々哈爾各領事

B11

S

9430-2

797

I-0656

(分類 I 4.3.0.1 )

子  
の  
受  
取  
り

警備部局

普通第五〇三號

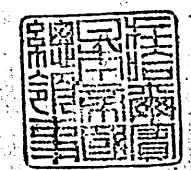
昭和五年四月三十日

在 哈 爾 濱

總領事 八 木 元

外務大臣男爵 幣 原 喜 重 郎 殿

五月各紀念日ニ對スル行政長官ノ警戒手配ニ  
關スル件



當地行政長官ハ過般ノ國際協報發表事件ノ背盾ニ共產分子ノ策動シ  
居リタル形跡有ルヲ認メ爾來學生工人等ノ示威遊行會合及講演等ニ  
少カラス注意シ居リタルモノノ如ク來ルヘキ五月各種紀念日當日ニ

第二編 三浦

昭和五年五月八日 接受



三浦 於此に於てハ...

ハ特ニ警戒ヲ嚴重ニスル要アリト爲シ本月二十四日特別區警察管理  
處及東省鐵路警處ノ兩警察機關ニ對シ共產黨員ハ反帝大同盟ノ名  
ノ下ニ亦化ヲ宣傳スルモノニシテ五月一日、三日、四日、五日、九  
日及三十日ノ各紀念日ハ彼等ノ最モ活躍スル日ナリ當年學生及工人  
カ彼等ノ爲メニ利用セラレ遂ニ法網ニカカリ身ヲ違ルハ本長官ノ忍  
ヒサル所ナリ依テ前記各紀念日當日カ疑ハシキ場所ニハ何人ト雖モ  
立入り參加スルヲ許サス若シ命令ニ違反スル者有ル時ハ其ノ場ニ於  
テ逮捕シ容赦ナク治安破壞罪ニ依リ處罰スヘキニ付キ當日ハ嚴重警  
戒スル様手配セラレ度云々ノ通知ヲ發シ置キタル處今別添譯文ノ  
如キ「戒備辦法」ヲ布告スルニ至レリ又特別區警察管理處長鮑文越  
ハ去ル二十三日赴奉二十八日歸任シタルカ其ノ目的ハ奉天當局ト專



9430-2

799



9430-2

798

I-0656

ラ今后ニ於ケル共產黨員策動防止ニ關スル打合せノ爲メニシテ一面  
差當リ五月各紀念日當日ノ警備辦法ヲ協議スルト共ニ他面露支國交  
恢復后ニ於ケル赤化宣傳防止ニ關シ打合せヲ爲シ來リタルモノニ非  
ラスヤト思考セラル尙紀念日當日ノ狀況ニ關シテハ追テ報告スヘシ  
右報告ス

本信寫送附先

在支公使館 在奉天、吉林各總領事

戒備辦法

- 一、五一、五三、五四、五五、五九及五卅各紀念日ニ於ケル共產黨員ノ策動ヲ防止センカ爲メ四月三十日ヨリ支那街内ニ軍隊及警官ヲ派シ左記任務ヲ分擔セシム
- 一、濱江鎮守使公署ハ四月三十日ヨリ臨時戒備部隊ヲ一部隊適宜配置シ市内ノ警戒ニ當ラシム
- 一、濱江公安局ハ勤務中ノ巡警ヲ除キ武裝部隊一部隊ヲ準備シ置キ緊急事故發生シタル時ハ直チニ出動セシムヘシ
- 一、水上公安局ハ勤務中ノ者ヲ除キ武裝部隊一部隊ヲ準備シ置キ緊急事故發生シタル時ハ直チニ出動セシムヘシ
- 一、濱江縣政府ハ上號鎮駐在ノ保衛總隊一部隊ヲ準備シ置キ緊急事



9430-2

801



9430-2

800

I-0656

故發生セル場合ハ直ニ市内警備隊ト共同警備ニ當ルヘシ

一、濱江公安局ハ前記六紀念日當日電話及電報兩局ニ警官ヲ派遣警備スヘシ

一、電業公司分工場ハ前記紀念日當日水上公安局ヨリ局員ヲ派シ警備ノ任ニ當ラシム

一、各紀念日當日市公安局ハ結社集會ノ場所ヘ密偵ヲ派ス

一、市公安局ハ秘密結社集會等ヘハ隨時探偵ヲ派ス

一、劇場活動寫眞館等ヘハ軍警及稽查官ヲ派シ不穩分子集會ノ有無ヲ偵査セシム

一、當直ノ軍隊及警官ハ不法傳單標語ヲ散布シ又ハ講演ヲ爲ス者アル時ハ直ニ逮捕シ右傳單標語ヲ沒收押送スヘシ

B11

B11

- 一、當地駐屯軍ハ前記各紀念日當日カ休日ニ當ル場合ニ於テモ外出ヲ制限スヘシ
- 一、事故發生シタル場合ハ勤務中ノ軍隊及警官ハ平常ノ如ク事ニ從ヒ輕舉盲動スヘカラス
- 一、暴動事件發生シタル場合ハ最初ニ發見シタル者カ直ニ鎮守使公署ニ報告シ部隊ノ出動ニ便ナラシムヘシ
- 一、本項戒備辦法ハ六月一日解除スヘシ



9430-2

803



9430-2

802

I-0656





テ支那僑ニ交渉セシメ昨年ノ如キ其嚴重ナル取締、壓迫ノ手ヲ緩和  
セシメ出來ルタケ盛大ニ催行スル様努ムルコトノ二項ヲ決議セリ  
右會合出席者左ノ如シ

議長 コワレンコ

副議長 カシヤーノフ

アフロメンコ (兇惡ナル積極黨員「エヌ、ボリソフ」ノ

女婿)

ヴォイヂンツエフ

モロコフ

バトウーラ

ボルモルドウイーノフ

タンボフツエフ

ゴルヴィツ「東支土地課技師」

B11



9430-2

806

I-0656



ニニフアイニリン(青年共産黨委員會幹事)

勞農總領事館員一名

「ゲ、ベ、ウ」員一名

右決議ニ基ク依頼ニヨリ「ボリニコフ」當地勞農總領事ハ早速支那當局ニ交渉シタル處警察側ニ於テハ絕對ニ例年ノ祝賀「プログラム」ノ範圍ヲ擴大スルニ反對シ結局本年モ次項ノ通り屋内祝賀ノミヲ許可スルコトナレリ

ニ依テ例年ノ通り勞農總領事館、東支鐵道本社、管理局、停車場、各鐵道俱樂部並當地勞農各經濟機關ハ四月三十日早朝ヨリ其入日及屋上ニ勞農赤旗乃至東支鐵道赤旗ヲ林立セシメタル外夜間用ノ「イルミネーション」裝飾ヲ施シタル上同日午後七時ヨリ十時

B11

S 9430-2 807

ニ亙リ市内ノ東支鐵道四俱樂部ニ於テハ「メリニコフ」總領事「エムシヤーノフ」東支副理事長「ルーデキ」管理局長「マゴン」東支監事カ夫々手分けシテ勞農系職人ノ祝賀會ヲ催シ一場ノ祝賀演説ヲ試ミタル後紀念演劇ニ移レリ

右催會中文那側ハ警察官及保安隊ヲシテ場ノ内外ヲ嚴重ニ取締ル外入場人員ヲ百乃至三百名程度ニ限定セリ翌五月一日ハ勞農各機關、東支鐵道並市内一般大商店ハ休業シタルニ止マリ市内氣分ハ一般祭日ニ於ケルト何等異ナル點ヲ看サリシモ其間稍勞農運動員ハ東支鐵道管理局地下室ニ於テ當地政治部ノ指導ニ基キ印刷セラルタル「五月一日」ト題スル露文ノ「ソヴイエト」側宣傳文ヲ主トシテ勞働機關關係人ニ配布シ他方白系職人秘書結社ハ右ニ對

B11

S 9430-2 808

I-0656

抗シ反勞農的氣勢ヲ揚クヘク在極東露國民「フアシスト」聯合會  
勞働協議會等ノ名ヲ以テ舊露國帝政ヲ象示セル白藍符三條ヨリナ  
ル紙片ヲ用ヒ印刷セル透敵ナル「ソヴィエト」政權詳説宣傳文ヲ  
四月三十日午後ヨリ全市ニ亘リ約三千枚貼付セラレタルヲ見タリ  
右報告ス

本信寫送付先

- 在露大使 在支公使館
- 在上海、奉天、吉林各總領事
- 在南京、長春、滿洲里、齊々哈爾各領事

B11

S 9430-2

809

I-0656